この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、 必要な時に読めるよう大切に保管してください。

総合かぜ薬 ビタクール錠 DX

第2類医薬品

ビタクール錠DXは10種類の有効成分を配合した総合かぜ薬です。ブロムヘキシン塩酸塩をはじめ、ジヒドロコデインリン酸塩や*dl*ーメチルエフェドリン塩酸塩がたんやせきに効果をあらわずほか、解熱鎮痛成分のアセトアミノフェンと生薬のカンゾウ乾燥エキス、ショウキョウ末がのどの痛みや発熱を鎮め、クレマスチンフマル酸塩が鼻水、鼻づまりをおさえます。

↑ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が 起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を **必ずお読みください** 起こしたことがある人。
- (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有 する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。)
- 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
- 5. 服用前後は飲酒しないこと
- 6. 長期連用しないこと

座 相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)高齢者。
 - (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5)次の症状のある人。 高熱、排尿困難
 - (6)次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・ 十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
- 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状 | | | |
|-------|-------------|--|--|--|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ | | | |
| 消化器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振 | | | |
| 精神神経系 | めまい、興奮、けいれん | | | |
| 泌 尿 器 | 排尿困難 | | | |
| その他 | 過度の体温低下 | | | |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称 | 症 状 |
|---------------------|-----------------------------------|
| ショック | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃ |
| (アナフィラキシー) | み、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範 |
| (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 | 囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱) |
| 中毒性表皮壊死融解症、 | が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化 |
| 急性汎発性発疹性膿疱症 | する。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、 |
| 加饭化学古 | 全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| 腎 障 害 | 発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛 |
| 月曜日 | (節々が痛む)、下痢等があらわれる。 |
| | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくな |
| 間質性肺炎 | る、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続した |
| | りする。 |
| ぜんそく | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。 |
| 呼吸抑制 | 息切れ、息苦しさ等があらわれる。 |

- 3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること便秘、□のかわき、眠気
- 4.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師 又は登録販売者に相談すること

効 能

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、 関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法•用量

次の量を、食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で服用してください。

| (| 年齢 | 1回量 | 服用回数 |
|---|-----------|-------------|------|
| | 成人(15才以上) | 3錠 | 1⊟3回 |
| * | 12才~14才 | 2錠 | 1838 |
| | 12才未満 | 服用しないでください。 | |

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。 (誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分•分量 9錠中

| ブロムヘキシン塩酸塩 | 12mg |
|----------------------------------|---------------------------|
| クレマスチンフマル酸塩 | ·····1.34mg(クレマスチンとして1mg) |
| アセトアミノフェン | |
| ジヒドロコデインリン酸塩 | |
| dl-メチルエフェドリン塩酸塩 | |
| 無水力フェイン | ····· 75mg |
| チアミン硝化物 | 24mg |
| リボフラビン | 12mg |
| カンゾウ乾燥エキス | ··· 120mg(カンゾウ937.5mgに相当) |
| ショウキョウ末 | 150mg |
| 活切物・レドロナンプロピルカルローフ CMC Co メチルカルロ | |

添加物:ヒドロキシプロピルセルロース、CMCーCa、メチルセルロース、ステアリン酸Mg、ケイ酸Al、無水ケイ酸、還元麦芽糖水アメ、乳糖水和物、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、カルナウバロウ、黄色5号

<成分・分量に関連する注意>

リボフラビン(ビタミンB2)により、尿が黄色になることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)。
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。
- (5)表面の一部が溶けて斑点になりますので、ぬれた手でふれないでください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めの お店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室電話:058-278-3933 受付時間:10時~16時(土、日、祝日を除く)

製造販売元

副作用被害救済制度の お問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構 20120-149-931(フリーダイヤル)

小林薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市中鶉1丁目139番地